令和４年４月１日

関　係　各　位

第73回日本学校農業クラブ全国大会北陸大会
実行委員長　　鷲　澤　　勝
（石川県立翠星高等学校長）

副委員長　　今　澤　　ひかり
（福井県立福井農林高等学校長）

第 73 回日本学校農業クラブ全国大会令和４年度北陸大会開催について

時下　ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。平素より農業教育振興のために、格段の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、全国組織である「日本学校農業クラブ連盟」は、昭和 25 年 11 月の結成以来、長年にわたる学校農業クラブ活動及び全国大会の開催を通じて、農業の優れた担い手の輩出に大きく寄与し、国内外で幅広く活躍できる人材の育成に多大なる貢献をして参りました。

この度、令和４年度に「全国農業高校生の甲子園大会」とも称される、第 73 回日本学校農業クラブ全国大会を北陸三県（石川・富山・福井）で開催することとなり、現在そのための準備を進めております。この大会は、全国農業関係の高等学校で学ぶ生徒が農業に関する教科・科目の学習を深めながら、「科学性」「社会性」「指導性」を高めることを目標とした日本学校農業クラブ連盟（FFJ）の主催で，全国約８万人のクラブ員の代表生徒約 5,000 名が北陸三県に集い、３日間の日程で各種発表会、競技会及び各種会議において日頃の学習成果等をもとに語り合い、競い合います。

なお、大会の運営資金に関しましては、各種目の参加者から参加費を頂戴するとともに、日本学校農業クラブ連盟及び北信越ブロック連盟に所属するクラブ員である生徒のみなさんからも御協賛いただくこととしております。しかしながら、本大会を開催するにあたり、節約に心掛け無駄を省いた実のある運営を計画しておりますが、相当額の広告・協賛金に頼らないと大会運営が難しい状況にございます。

つきましては、大会趣旨に御理解をいただき、将来の農業後継者育成及び地域人材の確保並びに本大会の目的達成のために、皆様の御協力と御支援を賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。